

広島なぎさ中学校

〔所在地〕広島市佐伯区海老山南 2 - 2 - 1
 〔TEL〕(082) 921 - 2137
 〔校長名〕白 岩 博 明
 〔ホームページ〕<http://www.nagisa.ed.jp/high/>

平成 23 年度 生徒募集要項

- 募集人員 約 200 名(男女、なぎさ公園小学校からの内部進学者を含む)
- 試験日・試験科目
1 月 25 日(火) 国・算・理・社
- 試験科目・配点

国語	55 分	100 点
算数	45 分	100 点
理科	45 分	100 点
社会	45 分	100 点
合計	190 分	400 点
- 合否判定
学力検査 極めて重視
調査書 重視
- 合格発表 1 月 26 日(水)の午後 7 時頃に、本校ホームページで合格発表。また 1 月 27 日(木)午前中に、合否にかかわらず本人宛に速達郵便を投函。

学 校 情 報

2008 年の春、広島工業大学附属中学校から、広島なぎさ中学校へと名称を変更した同校は、広島県屈指の男女共学の進学校であり、他校に先駆けて教育改革に取り組み、最もその改革に成功した学校の一つでもある。

2008 年の 9 月、同校は佐伯区の日市港東側の新校舎へ移転を果たした。新校舎は東西南北の 4 棟を空中廊下で結び、東側には広大な人工芝のグラウンドがある。各方面から特に注目を集めたこの校舎だが、予想に違わず、創造意欲や学習意欲をかきたてる学びの空間となっていて、新しいカタチの学びの展開にふさわしい。

そして、とにかく明るい。そういう空間の作用もあってか生徒も明るく笑顔が多い。

同校は、受験対応型・注入方式といわれる知識の詰め込みを行って伸びてきた学校ではなく、新しい発想によって子供たちの知識欲や創造意欲をかきたてることによって伸びてきたが、この素晴らしい教育環境を手中にし、一層の新鮮な学びが次々と展開されている。

例えば、低学年の中 1、中 2 の教室での机の配置はコの字型に配置され、男女がいやおうなくグループ学習やディスカッションをしやすくなっている。この配置は、授業だけでなく 6 ヶ年教育の基礎となる時期に、他者との関わり能力を高めながら強い人間関係を育んでいくことに大きく寄与しており、男女共学のメリットを最大限引き出している。授業方法も、教師はファシリテーターとしての役割を意識するものが多く展開され、中学年・高学年では学びのリズム、すなわち「知る・気付く・練り上げる・共有する」が教案の中のリズムとして組み込まれるよう全教員が公開の授業によって、授業のカタチを作っている。

2009 年から始まった低学年オールネイティブで展開されている Nagisa メソッドでは、生徒の生き生きとした授業風景があちこちにあります。

そして、授業作り、教材作り、プログラム作り、教授法について、独自の教員研修がシステム化されており、教員自身が 21 世紀型の私学らしい教育作りに取り組めるようになってきていることも生徒にとっては大きな魅力となっている。開発力、企画力、研鑽力を高めた先生方によって、5 年後、10 年後にもたえず進化を続ける最先端の姿、そういった雰囲気が、生徒にとって何よりの学びとなっているのかもしれない。

(学習共同体グループ：川原)

平成 22 年度 入 試 結 果

入試結果

〔一般入試〕

- 受験者数 839 名
 - 合格者数 532 名
 - 入学者数 132 名
- 上記数値には、なぎさ公園小学校からの内部進学者の数字は入っていません

系列高校

広島なぎさ高校 原則として進学できる。

テスト結果

● 受験者平均点

国語	56.6 点(100 点満点)
算数	55.7 点(")
理科	57.4 点(")
社会	63.8 点(")
合計	233.5 点(400 点満点)

- 合格者最低点 224 点(400 点満点)